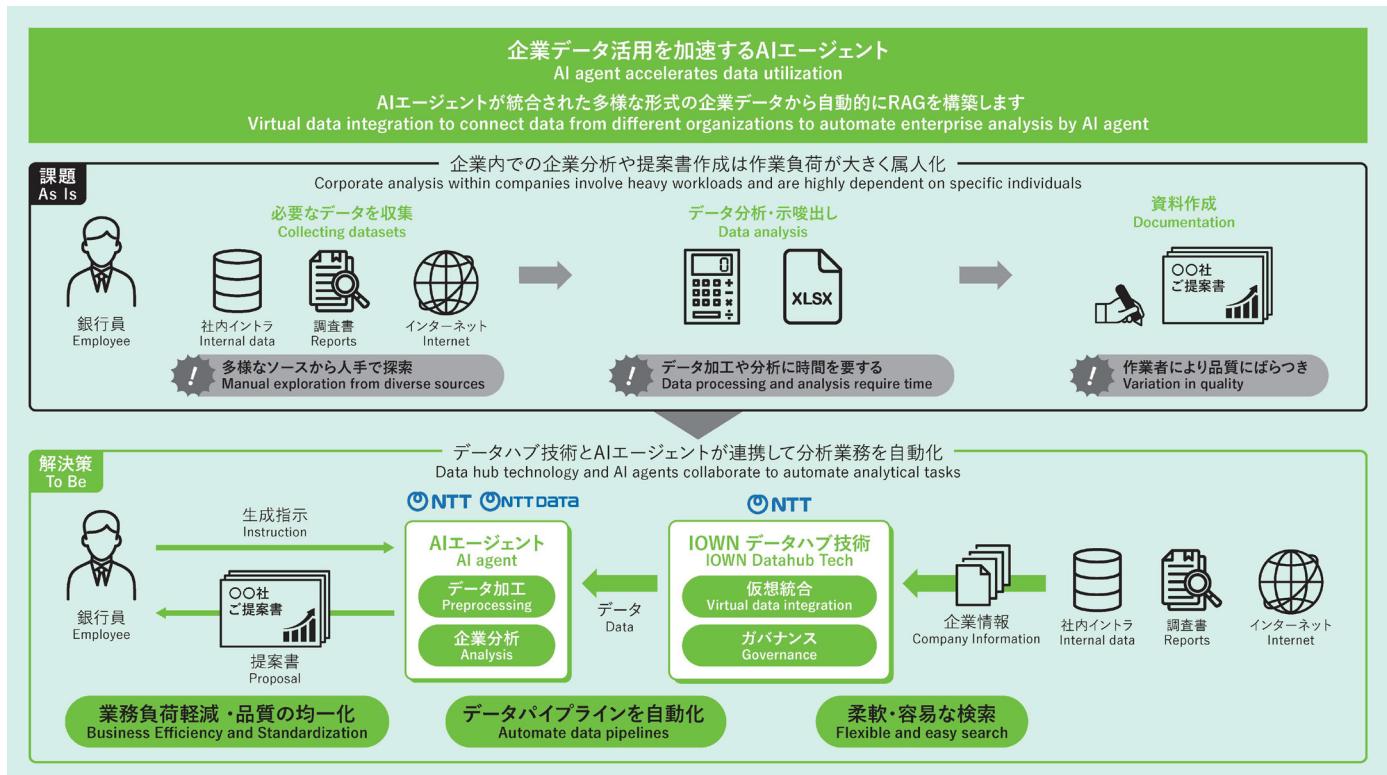


多様な形式のデータを仮想的に統合し、AIエージェントが自動的にRAGを構築します 企業データ活用を加速するAIエージェント

背景 - 技術課題

企業分析では機密情報が多く横断的な分析が難しく、フォーマットも統一されていないため、生成AIで参照し精度を高めるためには人手でのデータプレパレーションが必要で、多大な工数が発生します。



研究目標 - 成果

異なる組織間のデータのセキュアな連携とガバナンスの維持を実現し、さらにデータ収集・クレンジングといった前処理工程を効率化します。

技術ポイント

01要素技術

仮想データレイクのデータを利用して、RAGに必要なベクトルデータベースなどを動的に生成するAIエージェント

02市中技術差異点

異なる事業者間のセキュアなデータ連携とガバナンスを維持したまま、生成AIにより高度な回答を得るためのデータプレパレーションを自動化できる

利用シーン 金融

R&Dフェーズ ビジネス展開

【出展企業】

NTT株式会社 IOWN プロダクトデザインセンター

【問い合わせ先】

コンピューティングPF推進プロジェクト

【共同出展社/社外連携先】

株式会社NTTデータ

【関連Link】

-